

水産物来週の見通し（6/18～6/23）

【鮮魚の概要】

気温の上昇や波も落ち着くなど、天候の回復が見込まれるため、水揚げが期待されます。

【主要品目】

鮮マグロ⇒養殖本マグロは、長崎産、愛媛産、鹿児島産、熊本産の国産養殖が中心に入荷。
蓄養本マグロは、スペイン産が入荷予定。

ホタテ ⇒稚内産が中心に入荷。数量安定、価格安定。

ホッキ ⇒広尾産、大樹産、白糠産が中心に入荷。数量安定、価格安定。

ウニ ⇒礼文島産、オホーツク方面が中心に入荷。数量安定、価格安定。

貝ツブ ⇒真つぶは、えりも産が中心に入荷。数量不安定、価格不安定。

毛ガニ ⇒太平洋方面が中心に入荷。数量少なめ、価格高値。

エビ ⇒ボタンえびは、礼文島産、太平洋方面が中心に入荷。数量不安定、価格高値。
南蛮えびは、羽幌産、増毛産が中心に入荷。数量安定、価格高値。

タコ ⇒積丹産、宗谷方面が中心に入荷。数量不安定、価格高値。

キンキ ⇒網走産、根室産、羅臼産が中心に入荷。数量少なめ、価格高値。

真タラ ⇒オホーツク方面が中心に入荷。数量少なめ、価格高値。

カレイ ⇒真ガレイは、日高方面、道東方面を中心に入荷。数量安定、価格安値。
黒ガレイは、根室産が中心に入荷。数量安定、価格安値。

時鮭 ⇒道東方面が中心に入荷。数量不安定、価格高値。

真イカ ⇒山形県酒田産、奥尻島産が中心入荷。数量不安定、価格高値。